

第5次総合計画 中期戦略事業プラン 事務事業評価シート

事業名	オンライン化などによる行政サービスの拡大			事業番号	38-102
事務事業担当	部名	部長名	課名	課等の長	
	総務部	吉川 武士	情報政策課	宮嶋 俊道	

計 画 (Plan)

総合計画体系	自治力	まちづくり目標	5	みんなで考え行動するまち	
		基本政策	10	市民と行政がともに力を合わせて歩むまちづくり	
		施策展開の方向	17	地域の力が発揮できるまちをつくる	
		施策	38	市民に身近な市役所づくりの推進	
予算事業名	番号制度対応基幹系システム費				
事務区分〔選択〕	<input checked="" type="radio"/> 自治事務 <input type="radio"/> 法定受託事務 (選択してください)→		法令上の位置づけ	できる規定がある	
事業開始年度	開始年度	平成25年以前	～	終了年度	—
関連法令等	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律、行政手続等における情報通信の技術の利用に関する法律				
国・県の計画等			計画期間		
関連個別計画			計画期間		
実施の背景 (事業を取りまく環境・市民ニーズ)	マイナンバー法施行に伴い、国においてはコンビニ交付の促進、マイナポータルによる子育てワンストップサービスを推進しています。また、市民の方々の生活様式も様々になり、時間や場所に制約されることなく行政手続きが可能となる環境が求められています。				
目的 (何をどうしたいのか)	電子申請システムの充実や、子育てワンストップサービスをはじめとするマイナンバー関連システムへの対応など、ICTを活用した行政サービス利用の普及促進と利便性の向上を図ります。				
主な対象 (誰・何を対象に)	市民				
事業内容 (手段、手法など)	・契約期間満了となる既存の電子申請システムについて、神奈川県市町村電子自治体共同運営推進協議会と協力し見直しを行ったうえで更新をします。 ・マイナンバー法の改正に合わせたシステム修正を行い、正しい情報の連携を継続し、マイナポータルの子育てワンストップサービスにも対応していきます。				
事業行程	項目	年度			
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	電子申請・届出システム(共同運営)	現システム運用、新システム調達	現システム運用、新システム契約・構築	新システム稼働	
	マイナンバー関連システム	標準レイアウト変更対応 ワンストップ担当課支援	ワンストップ担当課支援	運用	
目 標	【指標名】	【現状値】	年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度
	新たに電子申請・届出を利用した事務数	—	1件	1件	1件



事業実施 (Do)

事業実施 (D○)

事業の「取組方針」 (前年度事務事業評価)	担当課と調整の上、国が主導している被災者支援部門や介護部門におけるワンストップサービス、並びに、近隣自治体で既に行っている職員採用試験や粗大ゴミの回収等、新たな電子申請システム手続の導入を進めます。				
実施方法 〔選択・記入〕	<input checked="" type="checkbox"/> すべて直接実施 <input type="checkbox"/> 左記以外				
	<input type="checkbox"/> 業務委託	<input type="checkbox"/> 指定管理	委託先又は指定管理者		
	<input type="checkbox"/> 補助金		補助先		
	<input type="checkbox"/> その他		具体的内容		
実施結果	項目	年度			
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	電子申請・届出システム(共同運営)	現システム運用、次期システム調達	現システム運用、次期システム契約・構築	新システム稼働	
	マイナンバー関連システム	標準レイアウト変更対応、ワンストップ担当課支援	標準レイアウト変更対応、ワンストップ担当課支援	運用	
実施した取組の内容					
目標の達成状況	【指標名】	【現状値】	年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度
	新たに電子申請・届出を利用した事務数	-	1件	1件	2件

コスト	年度		平成30年度 実績				令和元年度 実績				令和2年度 実績			
	事業費合計 (a)			7,969	千円		13,527	千円		21,697	千円		21,697	千円
内訳	国県支出金 ①		0	千円		3,854	千円		4,148	千円		4,148	千円	
	地方債 ②		0	千円		0	千円		0	千円		0	千円	
	その他特財 ③		0	千円		0	千円		0	千円		0	千円	
	一般財源 (a)-①-②-③		7,969	千円		9,673	千円		17,549	千円		17,549	千円	
国県支出金の内容		社会保障・税番号制度システム整備費補助金												
その他特財の内容	受益者負担		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				前回の改定時期							
	その他													
人件費	正規職員		0.2	人	1,702	千円	0.2	人	1,740	千円	0.2	人	1,720	千円
	その他の職員		0	人	0	千円	0	人	0	千円	0	人	0	千円
	人件費合計 (b)		0.2	人	1,702	千円	0.2	人	1,740	千円	0.2	人	1,720	千円
トータルコスト (a)+(b)			9,671	千円		15,267	千円		23,417	千円		23,417	千円	
単位当たりコスト	対象数	定義	市民	単位		市民	単位		市民	単位		市民	単位	
		対象数	102,416	人		102,248	人		102,046	人		102,046	人	
	総事業費 / 対象数		94	円		149	円		229	円		229	円	

評 価 (Check)				
進捗状況 〔選択・記入〕	<input checked="" type="radio"/> 計画どおり (A) <input type="radio"/> 概ね計画どおり (B) <input type="radio"/> 計画どおり進捗せず (C)	A	左記判断理由	電子申請システムは予定通り新システムが稼働し、運用を開始しました。 電子申請システムに2手続きを新たに追加しました。
実施水準 〔選択・記入〕	<input type="radio"/> 他市より高い水準で実施 (A) <input checked="" type="radio"/> 他市と同水準で実施 (B) <input type="radio"/> 他市より低い水準で実施 (C) <input type="radio"/> 一律に比較できない事業	B	他都市の事業内容等	電子申請で利用可能な手続きは現在21手続きあります。近隣市では厚木市が21手続き、秦野市が60手続き、平塚市19手続きとなっています。今後利用可能な手続きの増加を目指します。
有効性 〔選択・記入〕	<input checked="" type="radio"/> 高い (A) <input type="radio"/> 普通 (B) <input type="radio"/> 低い (C)	A	左記判断理由	オンライン申請の拡大は、市民の利便性向上、行政側の入力作業省力化等、市民、行政の双方にメリットがあるものです。また、対面での申請が不要なことから、新型コロナウイルス感染症対策としても有効性が高いです。
効率性 〔選択・記入〕	<input checked="" type="radio"/> 効率的に実施されている (A) <input type="radio"/> 改善の余地がある (B) <input type="radio"/> 抜本的な改善が必要である (C)	A	左記判断理由	マイナンバーでの情報連携を行うためのデータ標準レイアウト変更については改正にあわせて適切に対応を行いました。オンライン申請手続きについては他市事例や共通的に用意された手続きのひな形を利用しながら、担当職員により手続き数増加に取り組みました。


 取組内容の改善 (Action) へ

取組内容の改善 (Action)	
事業推進上の課題	マイナポータルからの手続きについては、マイナンバーカードが必須となります。そのため、市民のマイナンバーカード所有率向上に係る取組もあわせて行ことが、オンライン申請の利用率を向上させるために必要となります。
令和3年度 of 取組方針	マイナンバーでの情報連携を行うためのデータ標準レイアウト変更については、国の改正にあわせてシステム対応を行っていきます。 オンライン申請手続きについては、他市事例を参考にしながら利用可能な手続きを今後も拡大していきます。あわせて、オンライン申請を受領した後の内部手続きも自動化する等、業務の効率化を図ります。
所管部長による総評	国では、令和2年12月に、自治体デジタルトランスフォーメーション推進計画が策定され、重点取組事項の1つに「自治体の行政手続のオンライン化」が掲げられました。本事業は、行政サービスの市民の利便性向上を図るため、また「新しい生活様式」の定着を図るため、積極的に拡大しなければなりません。今後も、引き続き、時間や場所に制約を受けることなく、行政手続を行うことのできる環境の整備を図っていくことが必要です。